

製品名: アデノシン A2A-R ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06622**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	ADORA2A
別名	ADORA2A; ADORA2; Adenosine receptor A2a
遺伝子 ID	135.0
SwissProt ID	P29274
免疫原	抗血清はヒト ADORA2A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 120-169

背景

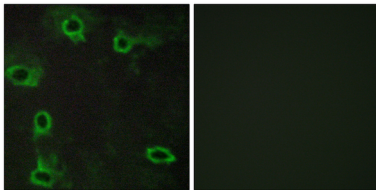
アデノシン A2a 受容体(ADORA2A) Homo sapiens この遺伝子は、クラスとサブタイプに細分されるグアニンヌクレオチド結合タンパク質(G タンパク質)共役受容体(GPCR)スーパーファミリーのメンバーをコードしています。この受容体は 7 回膜貫通型のタンパク

質で、細胞外からの刺激に反応して細胞内シグナル伝達経路を活性化します。このタンパク質は A2A サブタイプのアデノシン受容体であり、アデノシンを優先的な内因性アゴニストとして使用し、G タンパク質の G(s)および G(olf)ファミリーと優先的に相互作用して細胞内 cAMP レベルを上昇させます。これは、心調律と循環、脳と腎臓の血流、免疫機能、疼痛調節、睡眠など、多くの生物学的機能に重要な役割を果たしています。炎症性疾患や神経変性疾患などの病態生理学的状態に関係していることが示されています。選択的スプライシングによって、複数の転写バリエーションが生じます。リードスルー転写産物 構成: アデノシン受容体。この受容体の活性は、アデニル酸シクラーゼを活性化する G タンパク質によって媒介される。類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。

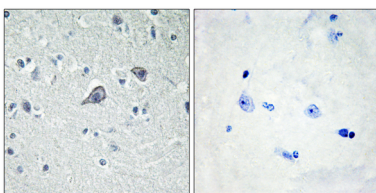
研究分野

カルシウム;神経活性リガンド-受容体相互作用;血管平滑筋収縮;

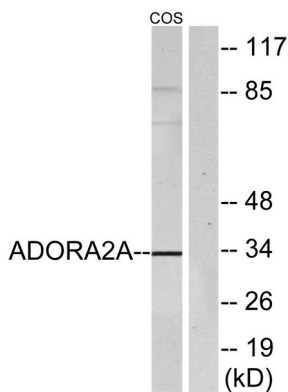
画像データ



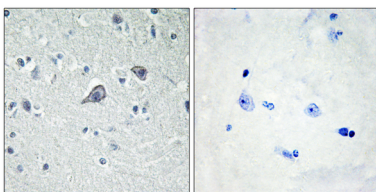
ADORA2A 抗体を用いた COS7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



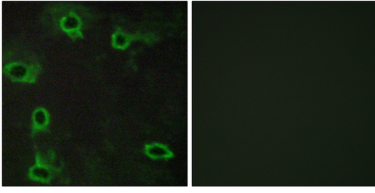
ADORA2A 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



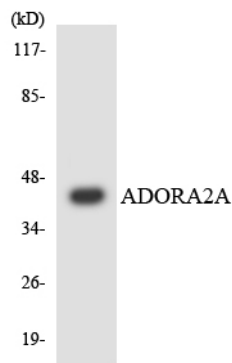
ADORA2A 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは ADORA2A ペプチドでブロッキングされている。



ADORA2A 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。右レーンは ADORA2A ペプチドでブロッキングされている。



ADORA2A 抗体の免疫蛍光染色。右レーンは ADORA2A ペプチドでブロッキングされている。



ADORA2A 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。